



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —



4月

No.325

スポーツを通じて
福祉団体同士の親睦を
深めることができました！



もくじ

- P2 福祉団体親善スポーツ大会／在宅福祉課
地域サロン報告説明会／地域福祉課
- P3 認知症サポーターステップアップ講座／地域福祉課
健康麻雀初級編講習会／地域福祉課
- P4 認知症多職種連携研修会／地域福祉課
福祉座談会／在宅福祉課
- P5 安全パトロール／シルバー人材センター
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P6 地域サロン200回記念／地域福祉課
- P7 社協情報／もの忘れ相談、CSW など
- P8 地域サロン／平田第一ふれあいサロン、安永2町内元気サロン
地域を支えるふくしの輪／車イスの貸し出し

4月の社協だより

今月号の表紙は、「福祉団体親善スポーツ大会」です。町内の福祉団体から122名が参加し、会場は爽やかな笑顔であふれました。

その他にも、当協議会が実施した「認知症サポーターステップアップ講座」や、「地域サロン200回記念」についてご紹介しています。

また、「社協情報」では、4月の相談日やお知らせを掲載しています。

福祉団体親善スポーツ大会

在宅福祉課

スポーツ交流でハツラツ！ 大盛況！

2月6日(木)町総合体育館で開催し、12福祉団体から122名の方が参加されました。この大会は、日頃から地域で活躍している福祉団体同士のつながりづくりと障がい者の社会参加を目的として開催しています。

大会の競技はスカットボールで、スティックでボールを打ち、スカット台の得点穴にボールを入れて得点を競うスポーツです。子どもから大人まで幅広くできる競技ですが、目指したところにボールが行かないところに楽しさがあり、参加者からは「得点穴に入り、スカットボール！、入らないとイライラボールたい！」と、楽しく参加されている様子でした。

※当協議会では、地域の行事や各種団体のイベント等で軽スポーツの道具の貸し出しを行ってまいります。気軽にご連絡ください。



広安校区の民生委員の方たちです



各団体さん同士楽しい交流ができました



地域サロン報告説明会

地域福祉課

助成金申請及び報告書説明会を行いました！

2月26日(水)、はびねすで開催し、各地域サロンの関係者79名が参加されました。

今回の説明会は、来年度の申請や今年度の報告書等の書き方を説明し、4月から活動がスムーズにスタートできることを目的とし開催しています。その他に介護予防普及啓発事業について益城町役場健康保険課から説明をされました。説明後のグループワークでは、サロン活動がスムーズにいくための工夫をテーマに意見を出し合っていました。毎月の回覧で「周知している」「サロン開催時は、血圧・体温測定を行っている」「月に1回のサロン以外でも、体操教室を行っている」「小学校などが長期休暇の時期は、子どもと一緒に多世代交流を行っている」等の意見が出され、各サロンで工夫されている様子がうかがえました。

健康保険課から説明をされました。説明後のグループワークでは、サロン活動がスムーズにいくための工夫をテーマに意見を出し合っていました。毎月の回覧で



説明会の合間で体操！



申請・報告書の記載方法説明



健康保険課 大賀氏



活発に意見交換！

認 知 症 事 業

地域福祉課

認知症サポーターステップアップ講座

この講座は、これまでに認知症サポーター養成講座を受講した方を対象に、役割の再確認と認知症になってもできること・やりたいことを、地域の仲間とともに、希望を持って自分らしく暮らすことができる地域づくりに向けて、それぞれの一步を踏み出していただくことを目的とした講座です。

今回で4回目の開催となり、2月19日(水)と2月27日(木)の2日間、14名の方が受講されました。1日目は益城病院副医局長の吉村裕子先生を講師に迎え、「認知症の理解を深める」という題目で、2日目は特別養護老人ホーム花へんろの堀光代施設長を迎え、「認知症の予防について」という題目でお話しいただきました。講話を聞いた受講生からは「より理解が深まった」「人とのつながりを大切にしたい」という今後の活動に目を向ける意見が聞かれました。今後は益城町の認知症サポーターとしての活動につながっていきます。



花へんろ 堀施設長



益城病院副医局長 吉村先生



ステップアップ 集合写真

健康麻雀初級編講習会

地域福祉課

人と地域と多世代でつながろう!

「賭けない・飲まない・吸わない」を合言葉に、「健康づくり・仲間づくり・生きがいづくり」を目的として、令和6年9月6日から令和7年3月7日まで健康麻雀初級編講習会(全18回)を実施しました。上は81歳、下は48歳の老若男女12名の受講生が、講習を修了されました。麻雀用語やルールが覚えられずいた時も「認知症予防だけん」「続けたら記憶に定着するったい」と仲間で励まし合い、後半には個々で対戦できるようになり笑顔と笑い声に包まれました。

講師には益城町在住の坂井茂先生(日本健康麻将協会認定レッスンプロ)に協力いただきました。「地域に貢献したい。健康麻雀を広めたい。」という想いで活動されています。今後はみんなで集まって健康麻雀をしようという計画を話されています。

◎健康麻雀とは…
「賭けない・飲まない・吸わない」が合言葉。麻雀は①頭を使い、②手を使い、③人との会話が、脳を活性化させる要素があり、認知症予防に良いと言われています。



ツモアガリし笑顔の中瀬さん



会話も弾む中村さん(右)



健康麻雀 集合写真

認知症多職種連携研修会

地域福祉課

介護専門職の研修会を行いました

2月5日に「認知症多職種連携研修会」を開催しました。

認知症の方とご家族を地域で支える仕組みづくりの一環として、介護サービス事業所や居宅介護支援事業所などの専門職を対象に、情報提供や連携の場として、東部圏域・西部圏域地域包括支援センターに協力をいただきました。

今回は、「認知症高齢者の食支援と口腔ケアについて」と題して、医療法人共愛会 共愛歯科医院の

園田隆紹副院長をお招きし、咀嚼することの大切さや認知症になること、口腔ケアが不十分になること、認知症が進行することでの歯科治療の拒否も見られることから、定期的な歯科受診や口腔内の管理が必要になることなどをお話し頂きました。

改めて、口腔ケアの大切さを感じるとともに、様々な事業所との意見を交わしながら、それぞれの立場や経験を通じた学びを深めることができました。

改めて、口腔ケアの大切さを感じるとともに、様々な事業所との意見を交わしながら、それぞれの立場や経験を通じた学びを深めることができました。



訪問診療を通して感じた高齢者の対応などもお話しされました



事業所の垣根を超えた意見が飛び交いました

福祉座談会

在宅福祉課

谷川、惣領2、平田境、新川で開催しました！ (町内全68行政区区での開催が終了しました)

◎谷川（2月7日）

谷川は、75歳を過ぎても働いていたり、身体を動かして趣味活動している元気な方が多いと話されていました。また、震災後にできた展望広場でイベントがある時は、人がたくさん集まってきて賑わいますと話されていました。

◎惣領2町内（2月13日）

惣領2町内は、民生児童委員と高齢者相談・地域福祉委員が日頃から連携されており、今回の座談会で区長も含めて相互に情報共有の場となったと話されていました。

◎平田境（2月25日）

平田境は、震災後に新しい住民も増え、現在20世帯が住む地域です。小・中学生も10名程おり、若い世代の方達もとても協力的と話されていました。

◎新川（3月4日）

新川は、12世帯が住む地域で、区長などの役回りは交代制で、初会などの集まりはその時の区長宅でされるなど、住民同士が助け合い、繋がり合っていると話されていました。



区長、民生委員、高齢者相談員の皆さんと情報共有できました



事例検討でも『我がこと』として真剣に取り組みました



会員紹介 ～タスキ～

No.54

氏名／北口秀利さん
所属／一般作業2班



高年齢者の生きがいづくり

シルバー人材センター

安全パトロール

シルバー人材センター

県シルバー連合会 に同行頂きました！

2月28日(金)、熊本県シルバー人材センター連合会の同行で、作業現場の安全パトロールを実施しました。
当センターからは、安全委員2名が同行し、現場における作業状況や安全対策の実施状況を詳しく確認しました。
作業環境や使用機材の安全性、

作業手順の状況などについても重点的に点検を行い、現場会員と安全管理の向上に向けた意見交換を行いました。

現場確認後は、事務局にて会議を開き、全国のシルバー人材センターにおける事故発生状況や事例を共有しました。それを踏まえ、当センターの実情に即した安全対策の強化や、来年度の安全管理計画について協議しました。

今回の内容は、各会員へも情報共有し、一人ひとりの安全意識の向上に努め、安全で安心して働ける環境づくりを推進してまいります。

会員登録のきっかけ

毎日、生き活きと過ごしたいと考えていたところ、会員募集の情報を知り「自分にもできるかもしれない」と感じ、入会させていただきました。

活動をとおして思うこと

入会后、班の方々に作業を通して様々なことを親切に教えていただき、おかげさまで楽しく過ごしています。人とのつながりの中で会話ができることは、何よりも素晴らしいことだと感じています。「もっと早く入会すればよかった」

と思うほど、充実した時間を過ごせています。

趣味

スキューバダイビング、水中写真、釣り、カラオケ、将棋、映画鑑賞など、幅広く楽しんできました。最近では、妻と二人で週に一度のペースで天草へ魚釣りに行っています。海が大好きなので、ただ海を眺めているだけでも心も体もリセットされ、清々しい気持ちになれるのが魅力です。

登録を考えている方へ

町内で様々な仕事に挑戦できる機会にもなり、生活に張りが生まれます。説明だけでも聞かれてみてください。



現場では、県シルバー連合会中村事務局長より講評を頂きました。



巡回後は、全国の事故状況等を含め情報共有を行いました。



(写真提供) 天草で立派なタイが釣れました！めでたい！

地域サロン 200回記念

地域福祉課

惣領2町内ふれあい会

平成19年1月から始まったサロンは令和7年1月で200回を迎えました。代表の内田芳晴さんから「サロンの周知は回覧やお手紙電話や放送で行っており、10人程度の参加です」と話して頂きました。始まりには、なるなる体操をしたり、区長演奏のハーモニカに合わせて歌を歌ったり楽しくやっております。今後も参加者が増えてくれることを願っています」と話して頂きました。



惣領2町内参加者 最年長 北野義一さん夫婦



広崎1町内参加者 最年長 片岡エミコさん(右)

広崎1町内ふれあい会

平成18年7月から始まったサロンは令和6年12月で200回を迎えました。代表の前田宣俊さんから「秋津川沿いにある広崎1町内公民館で、毎月第2火曜日の午前十時から行っているサロンには、60代から80代の10数名が参加しています。サロンでは誕生会や体操の他、ハーモニカの伴奏で歌を歌うなど、和やかで笑いの絶えない素敵な時間となっています。年一回行っているバス旅行や、クラリネット生演奏のクリスマス会も好評です。これからも『行きたい・会いたい・笑いたい』場所になれたらと思います」と話して頂きました。

広崎4・5町内サロンよつ葉会

平成19年3月から始まったサロンは令和6年12月で200回を迎えました。代表の高本和雄さんから、「よつ葉会に常時参加されている方は男性3名女性9名とサポーターの方など10名で毎月第4火曜日に皆さん楽しく参加し楽しんで帰られています。我がサロンは特に2回に1回は弁当(昼食)を渡しています。また年に2回は外に出てマイクロバスを使つての活動をしています。新年度はよつば会活動予定表を町内の全世帯に回覧して、多数の参加者を募集したいと思っています。気楽に立ち寄るサロンの雰囲気作りを図っていこうと思います」と話して頂きました。



広崎4・5町内参加者 最年長 坂口セキノさん(右)



惣領2町内ふれあい会



広崎1町内ふれあい会



広崎4・5町内サロンよつ葉会

社協情報

当協議会が実施するイベントや相談日等について掲載しています。詳細はお気軽にお問い合わせください。

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／4月15日（火）

- ① 13時30分から
- ② 14時30分から
- ③ 15時30分から

場所／役場1階相談室D

※事前予約制です。

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇コミュニケーションソーシャルワーカー（CSW）

コミュニケーションソーシャルワーカーとは、どこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとを受け止め、支援機関との連携や制度・サービスを活用しながら困りごとの解決を目指す地域の身近な相談員です。

ご相談は高齢・障がい・子ども・生活困窮、ひきこもりなどの枠組みに捉われ

ず、包括的に受け止めてご本人やご家族と困りごとの解決に向けて一緒に考えていきます。

福祉に関する相談や暮らしの中での困りごとはコミュニケーションソーシャルワーカーへご相談ください。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

◇シルバー人材センター入会説明会

現在、事前予約制の個別入会説明会を実施しています。活動内容についてのご相談も可能です。興味のある方は、事前にご連絡ください。

日時／随時（平日9時から16時まで）

場所／保健福祉センター内事務所

（住所／益城町惣領1470）

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092

◇つばきサロン

各地域サロンでの活動で、参加者の最

近の想い（つばき）をご紹介します。

久しぶり 大声出して うたいます

今日のサロン 柔軟体操 骨にきて

孫息子にハグされ 今年も やる気マンマン

若人の 元気な声に 遠き昔を想う

自分では 姿かたちが 分からない

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇共同募金運動（追加掲載）

社協だより2月号で報告しました共同募金運動について、以降に追加の実績がありましたので報告いたします。

実績 711万8699円

法人募金協力企業（敬称略）
株式会社アドヴァンス

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要（相談対応中の方はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください）

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所（益城町宮園702）

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
4月2日（水）	松尾英美 （司法書士）	/	有馬陽子 （民生児童委員）
4月9日（水）	松尾 一 （行政相談委員）	堀内敦子 （人権擁護委員）	/
4月16日（水）	松尾 一 （行政書士）	後藤奈保子 （人権擁護委員）	内山美佐子 （民生児童委員）
4月23日（水）	松尾英美 （司法書士）	/	長谷川亜紀 （民生児童委員）
4月30日（水）	松尾 一 （行政書士）	/	荒牧伊直 （民生児童委員）

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ、地域の人々が楽しく集える場づくりが盛んに行われています。また、介護予防や閉じこもり防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動にも取り組んでいます。

平田第一ふれあいサロン



みんなで集まると楽しいな！

平成23年5月から始まったサロンは、平田上・中の公民館を交互に使用しています。皆さん和気あいあいとしていて、いつも笑い声が絶えないサロンです。

開催日／毎月第2火曜日

時間／13時30分から

場所／奇数月：平田上公民館

偶数月：平田中公民館



ピンボリングで白熱の勝負！

安永2町内元気サロン



体操して体も心もリフレッシュ！

平成18年9月から始まったサロンです。区長を中心に健康に留意して、始まりに毎回ラジオ体操を行いサロンを開始しています。男性の参加も多く、活気あるサロンです。

開催日／毎月第3水曜日

時間／10時から

場所／安永1.2町内公民館



ぼかぼか日なたでのびのび体操！

地域を支えるふくしの輪

「誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します」

車イスの貸し出し

当協議会では、企業や団体の皆さまからご寄付いただいた車イスを無料で貸し出しています。対象となるのは、町内にお住まいの高齢の方、身体が不自由な方、一時的に病気やケガをされた方です。（ただし、介護保険やその他の制度で対応できる場合は対象外となります。）貸し出し期間は最長1か月で、お買い物や通院、旅行の際などにご利用いただけます。また、学校や企業、地域での福祉体験学習にも貸し出しを行っています。ご希望の方は、お気軽にご相談ください。



折り畳み可能なタイプをご用意しています

2025年

4月

No.325

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL/096-214-5566 FAX/096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

